

2021年1月16日

スポーツクラブ ラ・グラッセ山王橋



【愛知県】緊急事態宣言発出に伴う対応について

日頃よりラ・グラッセ山王橋をご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、1月13日（水）に愛知県は政府による緊急事態宣言の発令地域に加えられました。

今回、当県はフィットネスクラブに対して、飲食店他に出されているような、協力を伴う正式な営業時間短縮要請は行ってはおらず、各社で対応を検討する余地が残されております。

フィットネス産業協会の「感染防止ガイドライン遵守のうえ各社判断での検討も可能」との見解もあり、スポーツクラブ各社の対応も大手資本系列のクラブとそれ以外のクラブで大きく分かれているようです。

弊社におきましては、下記を基に慎重に検討を行い

- ① 緊急事態宣言に基づく要請の対象となった業種と対象とした根拠
- ② 地域に住む方々の健康維持にとってフィットネスクラブの必要性
- ③ フィットネス業界団体の見解と各社の動向
- ④ 会員様に御利用を継続していただく事

『感染防止策をさらに強化して通常時間での営業を行う』ことを決定させていただきました。

今回の愛知県知事による要請は「飲食業と飲食店に流れる店舗」が対象となっており、マスクをしない状態での会話が感染拡大の主な原因であるという専門家の分析によって業種が絞られたものです。

スポーツクラブは生活習慣病を防ぎ、体調を管理する意味で必要な場所であって、決して一部報道で間違って分類されている『遊興施設』ではないと考えます。ただし、私たちがこれまで追求してきた“仲間と話をして楽しく過ごすこと”を制限する、プログラムの持つエンタテインメント性や迫力が低下するなど、会員様に我慢していただかなければならない事柄がございます。誠に申し訳なく思っております。

政府方針、情勢の変化等、諸般の事情により内容を変更する場合もございますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

□ 新型コロナウイルス 感染予防策強化の内容について

当社施設に置かまはしては、業界ガイドラインよりも厳しい「ラ・グラッセ ガイドライン」を策定し、商業店舗の中でも最も徹底した感染対策を実施してきたと自負しておりますが、残念ながら、未だルールが守られていない場所があるという社内や他のお客様からの指摘があります。

❖対策を強化すべき場所 : ロッカールーム お風呂 サウナ室
スタジオ ラウンジ

1. マスクなしでの会話の禁止等について

政府による感染予防専門家会議でも マスクなしでの会話は感染拡大の主な原因となる危険行為とされました。

・マスクなしでの会話を『禁止』

⇒特に ロッカー・お風呂・サウナ で対策強化

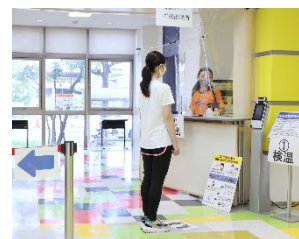


飛沫感染が危険

・マスク着用でも 近距離での会話の禁止や大声で話すことを『禁止』

⇒特に ラウンジ・スタジオ・フロント付近 で対策強化

- ▲ 入館時検温の許可基準体温を 37 度以下とします。
- ▲ 海外から帰国後 2 週間以内の方の入館をお断りします。
- ▲ ビジター様のご利用をお断りいたします。 入館時検温と問診票の提出
- ▲ 新型コロナウイルスに罹患された方の濃厚接触者に指定された方で、自宅待機期間が終了されていない方の入館をお断りいたします。



2. スタジオレッスンの対策について

- ▲ 窓のあるスタジオで規定以上の換気を行い、空気の循環を促すサーキュレーターや室内の乾燥を和らげる為に加湿器を設置し、完全予約制で人数を絞りレッスンをします。
- ▲ 音楽やインストラクターの声を小さくする、動きを抑える場合がございます。
- ▲ レッスンが始まる前や後において 2 M 以上近づいての会話を禁止させていただきます。

レッスン前後



会員の皆様には、当面の間、注意喚起の為の言葉使いに関する非礼と多大なご不便についてお詫びいたします。 何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。